

「香風フェスタ」オープニングごあいさつ

本日は西宮香風高校の「香風フェスタ」に足をお運びいただき、ありがとうございます。このオープニングには衆議院議員山田賢司様にもご出席いただいております。またエンディングの KOFU こども賞の表彰式には石井としろう西宮市長もお越しいただけるとうかがっております。ご多用にもかかわらず香風高校にお運びいただきますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、今年は兵庫県政 150 周年の年です。県下の県立高校では、「高校生が独自の視点で兵庫の魅力を考察し、地域活性化に向けた提案を地域等に行う」という趣旨のもと、各高校で取組をしているところです。

西宮香風高校は、兵庫県で初めての多部制単位制高校として開校してから今年で 18 年目になります。「高校生が考える県政 150 周年事業」として香風高校は、地域の中で顔と顔が見える関係を大切にしながら、だれもがくらしやすい地域づくりのために役に立ちたいと考えました。

平成 7 年 1 月 17 日の阪神淡路大震災を経験した兵庫県に住む私たちは、地域の日頃からのつながりが防災・減災につながることや、地域復興の推進力になることを実感してきました。本校は津波避難ビルに指定されており、今年の台風による高潮被害の際には、地域の避難場所にもなりました。そこで、地域の方々にもっと香風高校を知っていただくとともに、香風高校が地域住民の出会いの場となるよう、「地域をつなぐ」を合い言葉にこの「香風フェスタ」を企画しました。

最後になりましたが、「香風フェスタ」はここではご紹介しきれないほどの多くの方々のご協力で開催することができました。ご協力いただきました各団体様については、パンフレットをご覧くださいことで紹介に代えさせていただきます。ここではパンフレットには載っていませんが、浜脇中学校水泳部の皆さん、神戸市立科学技術高校ボクシング部の皆さんがお手伝いに駆けつけてくださったことをご紹介します。

本日が小さいお子さんや中学生、高校生にとっては地域社会に目を向ける機会となり、地域の皆様には人と人とのつながりの大切さを再確認できる一日になることを心より願っています。

平成 30 年 12 月 8 日

兵庫県立西宮香風高等学校
校 長 石川 照子

追記：「香風フェスタ」には約 600 名の方にご参加いただきました。ご来校いただきました皆様に重ねてお礼申し上げます。